令和2年度事務事業実績評価表

1事	業概要	142 4113				課名	地域計画課	事業No.	254	
						会計	一般会計			
	事務事業名		建築	指導事業		事業区分	政策	実施区分	継続	
						開始	S51	終了		
	主要区分	分 主		記号	計画等名称					
根拠				10	豊かな自然と調和し、低炭素なくらし	をおくる				
	戦略計画		12	リニア時代を支える都市基盤を整備する						
				飯田市都市計画						
	分野別計画									
	法令・例規等			建築基準法	、土砂災害防止法、長野県建築基準条	例、建築物質	省エネ法			
_	事業目的	対	象	飯田市全域における建築物等						
	争亲日的	意			法に適合する建築物等が建築され、市民の生命、財産が保護される。また、土砂災害の被害から住民の安全安心が確保でき 物の省エネ化が促進される					

2 重类内容

事業費	(千円)						
	1,162						
	341						
	12,130						
	2,528						
	220						
	0						
△和	令和2年度						
	実績						
	316						
	274						
	11						
	2						
_	3						
_							
特定財源内訳及び補足事項							
(国)がけ地近接等危険住宅移転事業補助金(1/2)6,065千円							
国)耐震対策緊急促進事業補助金(1/2) 1,264千円							
製)災害危険住宅移転事業補助金							
1,700千円							
そ)屋外広告物許可手数料 22千円							
0	計画 346 350 305 300 8 10 0 2						

3 事務事業を構成する予算科目

番号	会計	款	項	目	事業	中事業	予算額	決算額	中事業名(科目名称)
1	1	8	5	2	10	1	2,046	1,722	建築指導費
2	1	8	5	2	10	2	14,659	14,659	災害危険住宅対策事業費
3									
4									
5									
6									
7									
・新築住宅の飯田版ZEH仕様の策定を行うとともにその普及に努める一方で、既存住宅のリフォームの仕様の策定に取り組む必要があります。 ・危険なブロック塀等の除却工事に補助する事業の促進を図りましたが、通学路等の安全の確保にさらに取り組む必要があります。									
上記の課題解決 のための有効策 ・飯田版ZEH仕様の普及・啓発のための取組が必要です。また、庁内関係部署との協議や各団体からの意見聴取を行 ZEHリフォーム仕様の策定に取り組む必要があります。 ・危険なブロック塀等の除去工事の補助についての啓発を行い、更なる事業の促進に取り組む必要があります。								す。	
次年度に向けて の取り組み・・飯田版ZEHリフォーム仕様の策定に向け、庁内関係部署及び推進協議会評価委員会と協議を行います。 ・飯田版ZEH仕様及びリZEHフォーム仕様の普及・啓発を行います。 ・指定通学路上の危険なブロック塀の除却を優先に補助するよう普及・啓発を行います。									